

企画書

○タイトル

【NTR 返し】チンカス教師の「無知むちおまんこ→ハメ穴」矯正カリキュラム

○作品概要

男性教師が無知な教え子に「男性にとって都合のいい間違った性知識」を教え込み、自分好みに育成していく作品

「**歪んだ性知識を教え込んだ結果、聴き手に対する愛情の示し方も歪む**」というテーマがあり、育成完了後を描く後半パートでは、ヒロインの聴き手に対する愛情を寝取られと寝取り返しの両面で描く。

○コンセプト

●無知な少女を自分好みに育成していく快感

「無知だからこそ過激なプレイにも応じてしまう。」「無知だからこそ口にするのも憚られるような淫語を無抵抗に話してしまう」等、リスナーの持つ常識とのギャップを演出するシーンを盛り込むことで、おかしさや性的興奮、支配欲を掻き立てる。

●ヒロインの成長とグラデーション

間違った性知識を得ながら日々を過ごしていくことで、ヒロインの性格や態度、環境等が刻々と変化していく様子を演技のグラデーションによって表現。

●男女の気持ちのすれ違い

「あくまで性的に利用する事しか考えていない」聴き手と、「一貫して聴き手に対する好意を示し続ける」ヒロインの対比。

目指す方向は同じでありながらも明確に温度差がある感情と、それによるヒロインの不満や葛藤。

そこに「間違った性知識により歪んだ常識」が加わることで、後半の NTR パートへと展開。

●間違った性知識の集大成としての NTR

「**歪んだ性知識を教え込んだ結果、聴き手に対する愛情の示し方も歪む**」というテーマの通り、性に関して歪んだ常識と倫理観を得たヒロインの暴走としての NTR。

ヒロインにとってはあくまで「聴き手への愛情表現」であり、他人と SEX することに抵抗がないのは前半の育成パートを踏まえた当然の結果でもある。

聴き手に対する因果応報的な意味合いも持つ。

●高めに高めた嗜虐心を開放する「NTR 返し」

NTR パートで散々高められた怒りを開放するパート。

ヒロインに対するお仕置きでありややハードなプレイになるが、彼女にとっても望んだ結末であるためハッピーエンドになる。

○キャラクター

●ヒロイン

- ・病弱な女子高生（2 年生）。
- ・外国人（ロシア系）のハーフ or クォーター。
- ・病弱で、高校入学までは学校に通わず自宅で勉強していた。
- ・実家は相当な上流階級であり、箱入り娘として育てられたために世間知らず。
- ・病弱な身体や、高校入学まで身内以外と話したことがないという特異な境遇、入学後に周りから浮いてしまった 1 年間、様々な要因から「**自分に自信がなく、臆病**」なパーソナリティが形成されている。
- ・そんな学校内で、唯一心を開いている相手が聴き手。
- ・聴き手に対しては開幕時点で恋しており、彼女からのアプローチによって物語がスタートする。
- ・上述の背景から性知識が全くなく、聴き手の教えにも疑問一つ持たず貪欲に吸収していく。
- ・声質は高めでか細い。「小さい」ではなく「細い」というイメージです。
- ・聴き手との逢瀬を繰り返すことで自信がついていき、トラック 4 からは立ち振る舞いも堂々としてくる。声は変わらないが話し方が大きく変化していきます。
- ・相手の機嫌を伺うような言動が多い。キャラクターが変化して以降も試し行動（NTR）のような形で表出する。

●聴き手

- ・ヒロインのクラスの担任教師。
- ・邪悪。
- ・前半パートでは躊躇いなく間違った性知識を教え込み、都合のいい性処理要員として育成していく。
- ・DV 男のような精神的揺さぶりもかけ、自分への依存度を高めていく。
- ・一貫して、ヒロインを性的に利用する事しか考えていない。自分が射精したら即立ち去る/相手を追い出す等、それ以上先には踏み込ませない。
- ・コンドーム派。ピルは自前で用意できないため中出しには慎重。
- ・終盤の寝取り返しパートでは、怒りに任せて一線を越える。

●問男 A

- ・ヒロイン、聴き手と同じクラスの男子生徒。2年生。
- ・サッカー部所属で、3年生の引退後にキャプテンを引き継ぐ。
- ・本編の裏で、ヒロインと彼の物語も進行していく。
- ・ヒロインに惚れており後に肉体関係になるが、ヒロインはあくまで間違った性知識を基に相手をしているだけなので恋愛感情は皆無。
- ・男性登場人物3人の中で最もオスの魅力が低い。

●問男 B

- ・学校に勤める中年の用務員。
- ・ヒロインの入学時から目をつけており、つかず離れずの距離で見守っていた。
- ・臭く、汚く、精力が強い。男性登場人物3人の中で最もオスの魅力が高い。
- ・NTR パートは基本的に嘘喘ぎだが、問男 B との行為中のみ時折本気の喘ぎが混じる。

○トラック詳細

1. 導入

- ・舞台は職員室。
- ・ヒロインの物語開始時点でのキャラクター性を明確に示すためのトラック。
- ・か細い声で、どもりながら、じっくりと間を取ったお芝居をお願いいたします。

EX.エピローグ

- ・完成品では最終トラックとして挿入しますが、時間軸はトラック 1 の直後のためこのタイミングで収録をお願いします。
- ・このトラックのみヒロイン視点です。(編集時モノラルに変換予定)
- ・トラック 1 の引きで登場した「お話したいこと」の内容が「SEX の勉強」ではなく「愛の告白」だった、というミスリードの種明かし。
- ・トラック 2 以降どんどん汚れていくヒロインとの落差をリスナーに突きつけることが主目的のため、この時点でのヒロインが持つ純粋さを大いにフィーチャー。
- ・純愛ドラマのようなお芝居をお願いいたします。

2. 無知育成①（フェラチオ）

- ・舞台は空き教室。
- ・性に対する初々しさと貪欲さ、無知ゆえの感性のズレ等を表現いただきますようお願いいたします。
- ・シチュエーションの都合上ところどころコメディっぽくなると思われますが、お芝居としてはいたって真面目にお願いいたします。
- ・基本的な構図は聴き手の要求に振り回されるヒロインであり、とにかく聴き手に嫌われないよう必死に立ち回ります。

3. 無知育成②（正常位）

- ・舞台は空き教室
- ・基本スタンスはトラック 2 と同じですが、少しだけ前トラックよりも碎けており甘めです。（前トラックでの失態を許された、と思っているため）
- ・挿入中の雑談はヒロインの聴き手に対する好意からの話題です。トラック 4 への布石になります。

4. 育成完了セックス（対面立位/駅弁）

- ・舞台は聴き手の自宅
- ・トラック 3 から時間が進んでおり、育成完了状態として、声質はそのままキャラクターが大きく変化しています。
- ・自分に自信がつき、学校生活にも溶け込んでいるが、性知識だけは一般常識から大きくズレが生じている状態。
- ・間男 A との肉体関係は既にあり。ただし恋愛感情は一切なく聴き手一筋。
- ・プレイ内容は全トラック中で最もノーマルな流れになります。
- ・聴き手が自分の事を性欲処理の道具としか見ていない事にうっすらと気付いており、少しでも心の距離を縮めようと試み、突き放され、葛藤。
- ・対面立位や駅弁（特に駅弁）の際は、表現可能な範囲で上下動を入れていただけますと幸いです。

5.NTR（見せつけ後背位）

- ・舞台は空き教室。
- ・体の自由を奪われ仰向けに倒れている聴き手の真上に覆いかぶさり、間男 2 人と後背位を楽しむという体勢です。
- ・挿入中の相手へ向かって話しかける際はト書きで（マイクに対して後ろを向く）と記載。
- ・聴き手から見て左側に立っている間男の方を向く際はト書きで（やや左/マイクから見て左側を向く）と記載。
- ・ヒロインにとっては、あくまで大好きな聴き手の気を引くための試し行動でしかない。
- ・SEX に対する認識がずれており、特別な行為だと捉えていないため、この状況を大事（おごと）だと理解していません。
- ・喘ぎ声は、基本的に聴き手の気を引くための嘘喘ぎです。
- ・間男 A：オスとしての魅力に乏しく、ヒロインは彼に対してなんの感情も持っていない。すべて嘘喘ぎで、彼との会話も間接的に聴き手を意識してのものばかり。
- ・間男 B：オスとしての魅力は聴き手を凌ぐ。あくまで聴き手一筋のヒロインではあるが、チン嗅ぎ、フェラチオ、SEX のそれぞれで時折本気のリアクションが混じってしまう。
- ・キスやフェラチオ等の対象が、聴き手 or 間男 A or 間男 B の 3 人で混乱しないようにご注意ください。

6.NTR 返し（後背位）

- ・舞台は空き教室。
- ・体位は後背位。首を左に回して聴き手の方を向いている状態を、ト書きで（やや左）と記載。聴き手が顔を近づけた際は（正面極近/やや右）と記載。
- ・トラック 5 を受けてのお仕置きパート。
- ・一応はお仕置きでハードめな喘ぎも多いが、ヒロインもこの行為を望んでいるため和姦。
- ・ピルを捨てて妊娠を受け入れるか否かの葛藤が作中最後のハイライト。これ以降は心神耗弱に近い状態になり、呂律もあまり回らなくなっていくます。